⑫ 小児オンライン医療サービスの登録はお済みですか

問　市立病院　℡ 0296-77-0034

詳しくはこちら

休日・夜間の子どもの急な体調不良に対応するため、市立病院では15歳(中学生)以下の子どもなど子育て世代を対象にしたオンライン医療相談とオンライン診療を行っています。

対象の世帯には「登録のご案内」を送付していますので、「どうしよう」を「大丈夫」にするために早めの登録をお願いします。

	医療相談	診療
対象者	市内在住の15歳(中学生)以下の子どもとその世帯員	市内在住の15歳(中学生)以下の子ども
対応時間	24時間365日	平日：午後7時～8時30分 日曜日：午前9時～午後1時/午後2時～4時30分
対応方法	【チャット形式】 スマートフォンアプリを通じて医師が症状の相談を受け、対処方法などを回答します。	【ビデオ通話】 ・医療相談で受診が必要と判断された場合はスマートフォンアプリを通じて診察予約をし、自宅などで診察を受けることができます。 ・保険証、クレジットカード、マル福の登録が必要です。
費用	無料	診察費が必要(対面診療と同様)

※スマートフォンアプリ「LEBER(リーバー)」のダウンロードと自治体用プランでの利用申請が必要です。
通信費は利用者負担です。

⑬ 12月4日から10日は人権週間です

問　水戸地方法務局人権擁護課 茨城県人権擁護委員連合会　℡ 029-227-9919

1948年(昭和23年)12月10日に国際連合総会で世界人権宣言が採択されたことを記念し、毎年12月10日が「人権デー(Human Rights Day)」と定められています。

法務省と全国人権擁護委員連合会では、人権デーを最終日とする12月4日から10日までを「人権週間」として各種の人権啓発活動を行っています。

人権週間にあたり、「人権は自分と同じように他の人にもある」という理解を深め、お互いに相手の立場を尊重し、豊かな人間関係をつくりましょう。

人権啓発キャッチコピー　～「誰か」のこと じゃない。～

(1)女性の人権を守ろう　(2)子どもの人権を守ろう　(3)高齢者の人権を守ろう
(4)障害を理由とする偏見や差別をなくそう　(5)部落差別（同和問題）を解消しよう
(6)アイヌの人々に対する偏見や差別をなくそう　(7)外国人の人権を尊重しよう
(8)感染者に関連する偏見や差別をなくそう
(9)ハンセン病患者・元患者やその家族に対する偏見や差別をなくそう
(10)刑を終えて出所した人やその家族に対する偏見や差別をなくそう
(11)犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう　(12)インターネット上の人権侵害をなくそう
(13)北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
(14)ホームレスに対する偏見や差別をなくそう
(15)性的マイノリティに対する偏見や差別をなくそう
(16)人身取引をなくそう　(17)震災などの災害に起因する偏見や差別をなくそう
(18)ゲノム情報（遺伝情報）に関する偏見や差別をなくそう

6ページ　リチウムイオン電池などの「小型充電式電池」は有害ごみです。